



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和5年12月22日(金)第9号

*** 一歩一歩それぞれのペースで ***

～ たくさんの成長の軌跡…2学期無事終了 ～

1年間で、一番長かった2学期が本日をもって終了します。暑かった8月からの日々を振り返ると、子どもたち一人一人の頑張りの軌跡が思い起こされます。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力をいただきましたこと、本当にありがとうございました。

この2学期、本校では、感染症の大きな影響を受けることなく、毎日を送ることができました。2学期後半は、市内の学校でもインフルエンザの猛威に学級閉鎖や学年閉鎖の学校も多くみられ、本校もいつ、どうなることかと心配していました。ここ最近の情報によりますと、例年より1カ月ほど早く感染が広がっているといわれています。子どもや高齢者は重症化するリスクも高いといわれています。どうか、この冬休みも油断せず、警戒しながら17日間の冬休みを元気に過ごせますように、各御家庭におかれましてもどうぞよろしくお願いいたします。

さて、子どもたちは日々の学校生活から、それぞれのペースに合わせて成長できたと感じています。できないことができるようになったり、できていたことが更に一歩伸びた姿を見せてくれたり。これは、学校だけの力ではなく、各御家庭でも応援いただき、取り組んでいただいたことと合わせての成果であると思います。嬉しいことがたくさんありました。感動することもたくさんありました。先生方は奇跡の瞬間をたくさん目のあたりにしてきました。本日は各御家庭に2学期のお子様の頑張りの成果をお知らせする「あゆみ」をお届けします。ご覧いただき、1年前のお子様の様子を思い起こしながらそれぞれのがんばりと成長を確認してくださいませようお願いいたします。そして、共に喜び、たくさんお子様を褒めてあげてくださいね。

明日より17日間の冬休みに入ります。暖冬といわれながらも強い寒気にも見舞われるといわれているこの冬です。クリスマス、年末年始、そしてお正月と、慌ただしく毎日が過ぎていきます。令和5年を振り返り、また、新たな令和6年を新鮮な気持ちで迎えられるよう健やかに過ごしてください。今学期も様々な場面で本校に関わる多くの皆様に御理解、御協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。皆様、どうぞ、穏やかに良いお年をお迎えください。

☆アイデア凝らした読書イベント☆



小学部
ぐりとぐらと
サンタさんが登場



中学部
クリスマスの本や
サンタとのゲーム
も楽しんだね



高等部
食べ物…歴史…
ねこ…の本を紹介



11・12月の取り組み

遠足(小1)



びん沼自然公園への遠足に行ってきました。天候に恵まれ、太陽の下で遊んだり、お弁当を食べたり、楽しい時間を過ごしてきました。

ハートフルコンサート

弘済会主催のハートフルコンサートが12月4日(月)に行われました。今年は、「チームダンシングクラウン With マリンバ」さんによる公演が行われました。マリンバの演奏、手品、ジャグリング、ダンスという盛りだくさんの内容でした。軽快な音楽にのって、次々と繰り広げられる公演に、体をゆすってリズムにのったり、手品のタネがわかると「わあー」という歓声があがったり、自然に手拍子が沸き起こったり、笑顔たっぷりの時間を過ごすことができました。



中学部の取り組み

2学期末の学部集会を実施しました。今学期の振り返りを一人一人が発表しました。生活目標についてのコントもパフォーマンスできました。



いのちの授業

11月27日に助産師の櫻井裕子先生を講師にお招きして、いのちの授業が行われました。

「みんなどきどきしてる?」と、改まった授業に緊張している生徒たちと深呼吸をして緊張をほぐした後、やさしいイラストとわかりやすい言葉で親密なおつきあいや、性交・妊娠・避妊についてお話していただき、コンドームを触って学ぶワークを行いました。事前打ち合わせから本授業、事後学習と丁寧に実施しました。ご参観いただいた保護者の方々ありがとうございました。

高等部の取り組み

2学期末は、AET、読書イベント、ポッチャ体験会など楽しい体験活動がたくさんありました。活動を通してたくさんの笑顔を見ることができました。

